

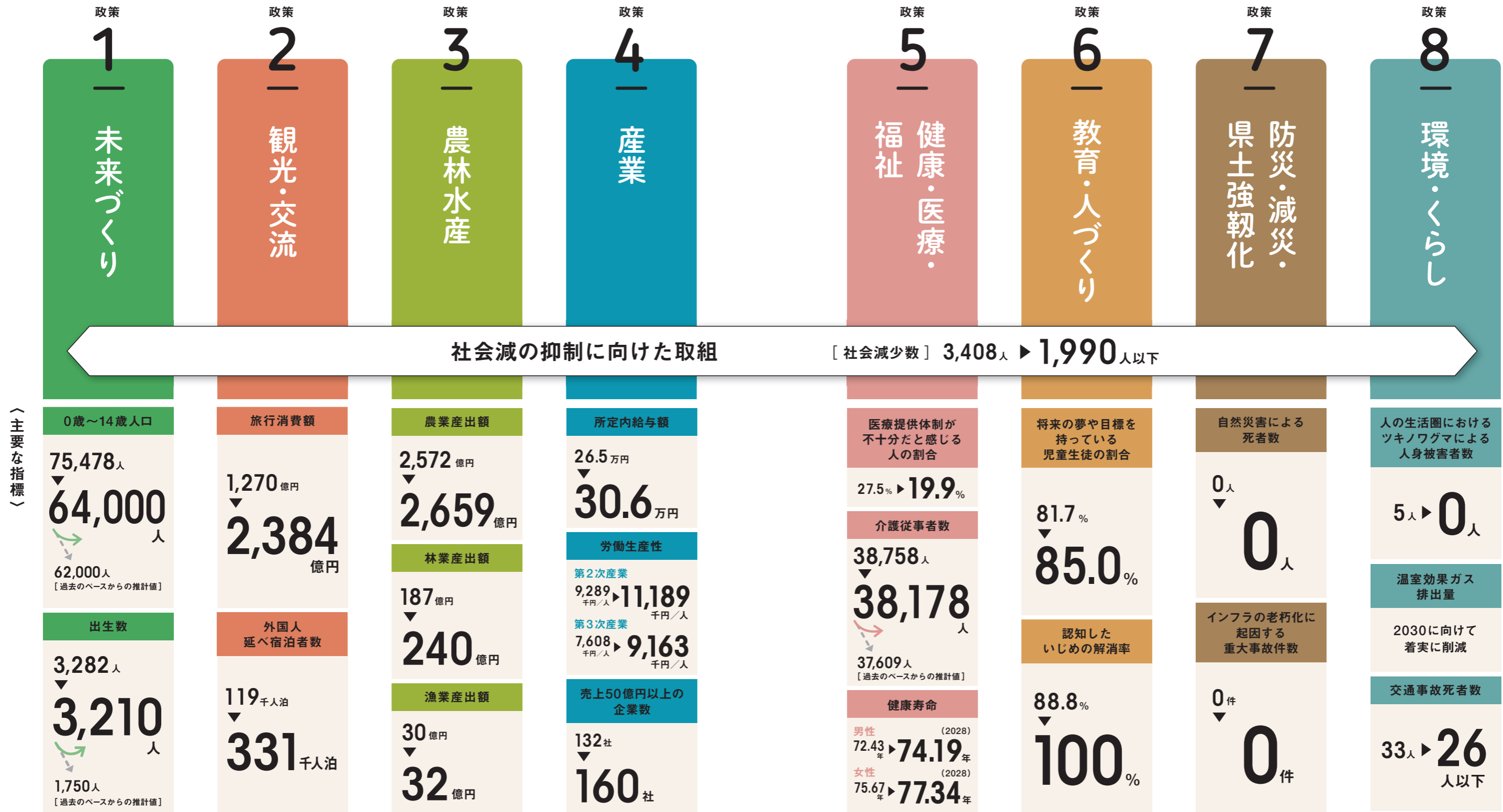


秋田県 総合計画

～ 秋田再興への第一歩～



2026-2029



（主要な指標）



[目指す姿]

新時代に

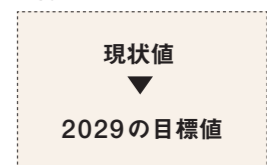
～県民の夢を育み、

咲き誇る秋田

～県民の希望をかなえる～



凡例



県民の声による施策の形成 ～みんなの声をカタチに～

県民意識調査(2,120人)や総合計画策定に向けたアンケート(1,589人)、SNSでのコメント(467人)、パブリックコメント(15人)等に加え、知事と県民の意見交換会(327人)や大学生等とのワークショップ(12人)において寄せられた県民の思いを施策に反映しました。

政策 **1 未来づくり** >P28へ

施策1 移住・就職で未来を拓く「あきた暮らし」を実現する

県外からの移住者が増えてほしい
今ある良さはそのままに
関係人口が増えてほしい

若者も高齢者も住み続けられる秋田に!

施策2 出会いから子育てまで希望が持てる社会を実現する

子育て支援がもっと充実してほしい

誰もが自分らしくいられる魅力ある地域社会を構築する

誰もが楽しく生きられる社会になってほしい

ジェンダーや年齢、国籍、出自、障害の有無にかかわらずみんなが尊重される社会に

「秋田にいつてみたい」「秋田っていいよね」の言葉がいっぱい出ていたらしい

固定観念を押し付けず、受け入れられる社会になってほしい

多様なあり方を

私が30代になったときに子育てしやすい環境になってほしい

政策 **3 農林水産** >P52へ

施策1 日本の食を支える農業を実現する

秋田から世界に影響を及ぼす農業の成功体験を生み出してほしい!

米の輸出額 全国1位を目指すべき

農業のDX化・効率化が進んでほしい

農業への新規参入のハードルが下がるといいな

秋田の伝統や生産物の栽培技術が継承されてほしい

森の恵みを未来へつなぐ林業・木材産業を実現する

農林水産業がみんなに誇れる仕事として定着してほしい

施策2

施策3 環境変化に対応した新たな水産業を実現する

漁業従事者がもっと増えてほしい

施策4 活力あふれる明るい農山漁村を実現する

政策 **2 観光・交流** >P36へ

施策1 「心が動くあきたの観光」を実現する

秋田の魅力がもっと発信されるべき!

賑わいのある街になってほしい

施策2 「あきたの美酒・美食」のブランド力と販売力を強化する

秋田の食など、地域資源を県民に再認識してもらおうべき

施策3 誇りと賑わいあふれる「スポーツ立県あきた」を実現する

気軽にスポーツを観戦できる環境になってほしい

交通の利便性が向上して車がなくても生活できるようにしてほしい

施策4 文化芸術が紡ぐ彩り豊かな秋田を創り出す

文化芸術に気軽に触れられる街がいいな

徒歩や公共交通機関で、どこでも行けるようになってほしい

施策5 暮らしと交流を支える交通ネットワークを構築する

政策 **4 産業** >P64へ

施策1 「人への投資」と経営革新により中小企業の経営基盤を強化する

若者が夢を持てる地域になってほしいな

若者が起業しやすい環境をつくるべき

賃金水準の向上によって、若者が安心して暮らせる秋田に!

施策2 成長分野への参入とイノベーションの促進により県内企業の挑戦を後押しする

産業が成長してにぎわっていると

「秋田で働きたい」という感覚が全国で生まれ始めていたらしい

再生可能エネルギーの取組が秋田の発展につながってほしい

若者が魅力を感じる企業の誘致が必要だと思います

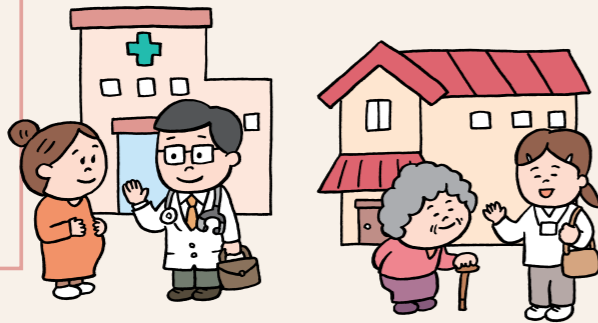
施策3 人材を呼び込むGX関連産業等の集積を図る

県民が幸せで健康に
過ごせますように

秋田でも
医療技術が進歩
して欲しい

【施策2】
誰もが健康的に自分らしく
暮らせる社会を実現する

医療サービスが充実
して、子育てがしやすい街に！



世代問わず
みんなが元気で
活躍できる秋田
になってほしい

「ここにいれば安心」
と思える複数の窓口が
必要だと思います

女性が気軽に相談して
支援を受けられる体制
があったらいいな

【施策3】
複雑・多様化する
社会課題に対応できる
相談・支援体制を整備する



政策
5 健康・医療・福祉 >P74へ

医療・介護従事者が
ワーク・ライフ・バランスの
とれた働き方ができるように
医療などの
サービスの質の維持は
必要だと思います

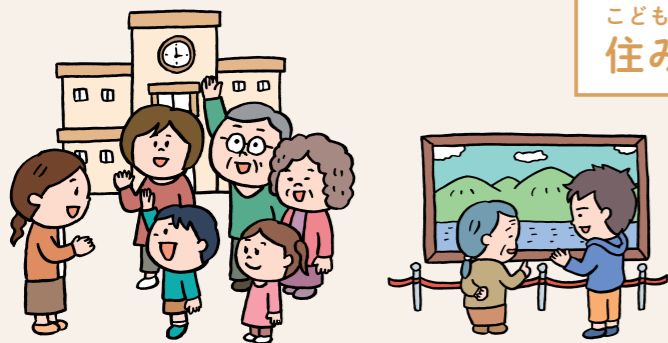
【施策1】
全てのこどもの健やかな
心身と自ら学ぶ意欲を育てる

一人ひとり、
最適な教育が
受けられますように

【施策5】
誰もが生涯を通じて学び
活躍できる環境を構築する

子どもたちが秋田の魅力を理解し、
住みたいと思っしてほしい

大人が前向きに
挑戦している姿を
子どもたちに
見せることが大切です



【施策2】
新時代をたくましく
生き抜く力を育てる

【施策4】
地域社会の発展と
産業振興に資する
高等教育機関を
活性化させる

地元の大学の魅力
アップを図ってほしい

子ども主体の教育を
きっかけに、秋田に人が集まってほしい

【施策3】
「子どもまんなか社会」を
支える環境を整備する

政策
6 教育・人づくり >P84へ

政策
7 防災・減災・
県土強靱化 >P96へ

交通網がもっと
充実してほしい

居心地がいい
環境を整える
のが大事だと思います

インフラがきちんと
整備されていることは
とても重要です

【施策3】
持続可能なインフラ
マネジメントを
実現する

人口減少を踏まえた街づくりを

道路、水道、電気、通信網の
更新や整備が必要
だと思います

【施策2】
社会経済活動を
支えるインフラを
強化する



災害に強く、
安心して暮らせる
秋田になってほしい

地域住民が
共に助け合っている
秋田であってほしい

【施策1】
気候変動等に対応した
災害に強い地域社会を実現する

災害が少なく、
人があたたかい街に

みんなが安心して豊かに暮らせる秋田に

自然と人が共存できたら
いいと思います

【施策1】
豊かな自然と
良好な環境を
次世代に継承する

再生可能エネルギーの
取組の成果を
秋田の発展に
活用してほしい

【施策2】
カーボンニュートラル(ネット・ゼロ)の
実現に向けた地域社会を形成する

政策
8 環境・くらし >P106へ

クマとのすみ分けが
進んでいますように

【施策4】
快適で
質の高い
生活環境を
実現する

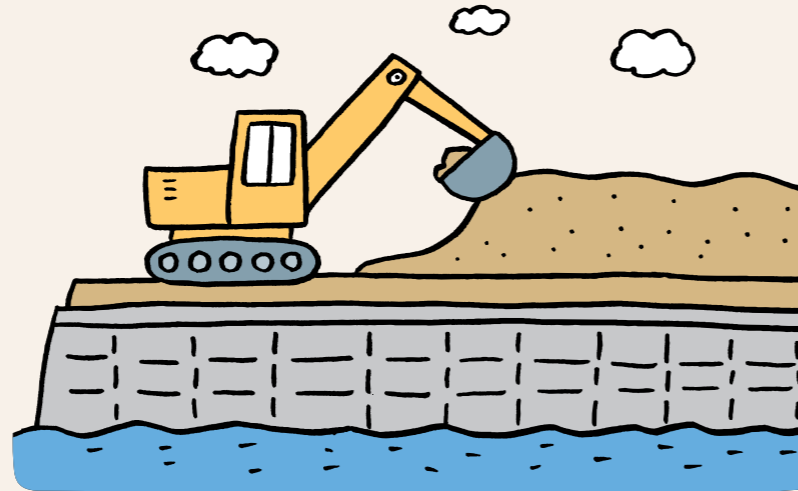
犯罪や事故がない街に

【施策3】
犯罪・事故のない
誰もが穏やかで安全に
暮らせる地域を実現する

安全・安心な
秋田の食を
PRしてほしい



防災・減災・ 県土強靱化



激甚化・頻発化する自然災害に備え、ハード・ソフト両面からの対策により、防災・減災力の強化と強靱な県土づくりを進め、県民の生命と財産を守り抜きます。また、県民生活にとって不可欠なインフラを将来にわたって維持していくため、効率的なマネジメントと建設産業の担い手確保を進めます。

施策

1

気候変動等に対応した災害に強い地域社会を実現する

方向性

- 1 気候変動に対応した流域治水対策の推進
- 2 大規模地震等に備えた戦略的なインフラの整備
- 3 自助・共助の促進による地域の防災力の強化
- 4 公助の推進による災害への対応力の強化
- 5 防災におけるデジタル技術の活用

施策

2

社会経済活動を支えるインフラを強化する

方向性

- 1 広域交流・物流に不可欠な高速道路等の整備
- 2 産業・観光を支える港湾施設の整備
- 3 日常生活を支える身近なインフラの整備

施策

3

持続可能なインフラマネジメントを実現する

方向性

- 1 インフラの老朽化への対応
- 2 市町村との連携等による効率的なインフラの維持管理
- 3 建設産業の担い手確保
- 4 建設産業のデジタル化の推進

政策に関する指標

[2024 / 実績値、2026~29 / 目標値]

	2024	2026	2027	2028	2029
自然災害による死者数	(2025実績) 0人	0人	0人	0人	0人
インフラの老朽化に起因する重大事故件数	0人	0人	0人	0人	0人

出典：県調べ



気候変動等に対応した災害に強い地域社会を実現する

河川改修などのハード対策と防災訓練の充実などのソフト対策の両面から自然災害に対する対応力を強化するとともに、自助・共助・公助の取組の効果的な連携を図ることにより、本県の防災・減災力の抜本的な強化を目指します。



洪水被害が発生した河川の改修



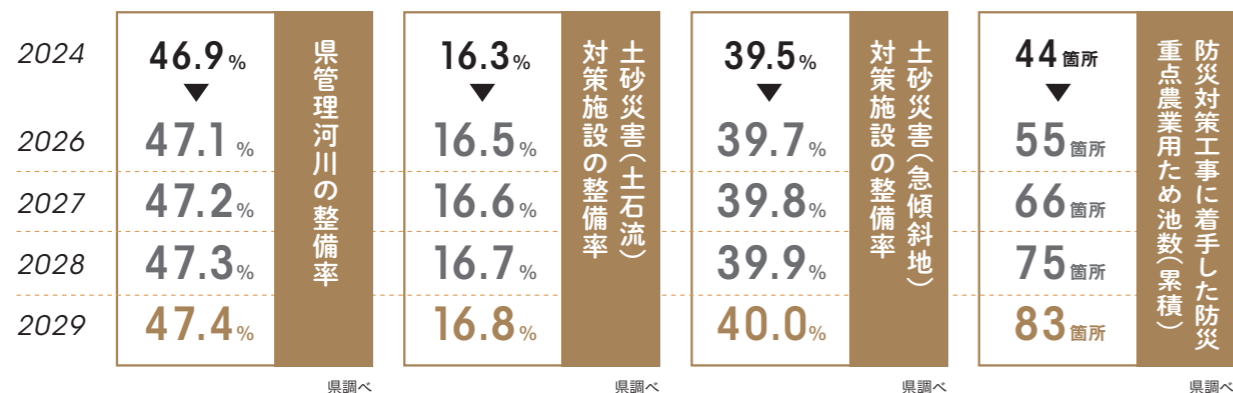
避難所開設・運営訓練

方向性 1

気候変動に対応した流域治水対策の推進

[主な取組]

- 1 洪水被害が頻発している河川の整備等を推進します。
- 2 国直轄河川・ダムの整備を促進します。
- 3 県管理ダムを適切に維持・運用します。
- 4 総合的な土砂災害対策等を推進します。
- 5 防災重点農業用ため池の防災・減災対策を推進します。
- 6 農地・農業用施設の洪水調節機能の向上を図ります。
- 7 治山対策を推進します。



県調べ

県調べ

県調べ

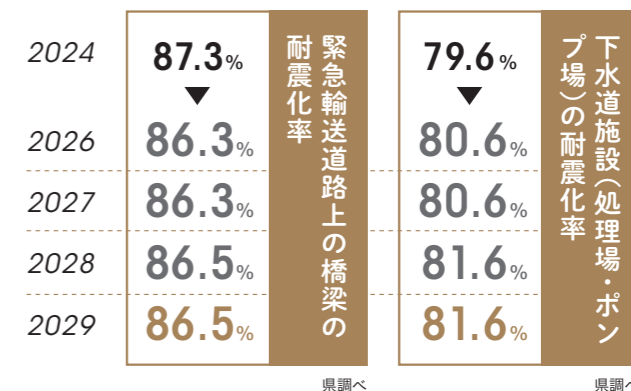
県調べ

方向性 2

大規模地震等に備えた戦略的なインフラの整備

[主な取組]

- 1 防災拠点等へのアクセスを担う緊急輸送道路の整備を推進します。
- 2 緊急輸送道路における橋梁等の耐震機能を強化します。
- 3 緊急輸送道路の法面・盛土等における土砂災害防止対策を推進します。
- 4 電柱倒壊リスクがある緊急輸送道路の無電柱化を推進します。
- 5 道路法に基づく道路啓開計画に位置づけられた啓開訓練を実施します。
- 6 下水道施設の耐震化を推進します。
- 7 海岸における津波対策・侵食対策を推進します。
- 8 港湾における津波防災・減災対策を推進します。
- 9 住宅・建築物における耐震診断・耐震改修を促進します。



県調べ

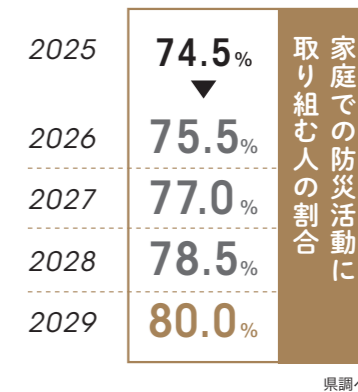
県調べ

方向性 3

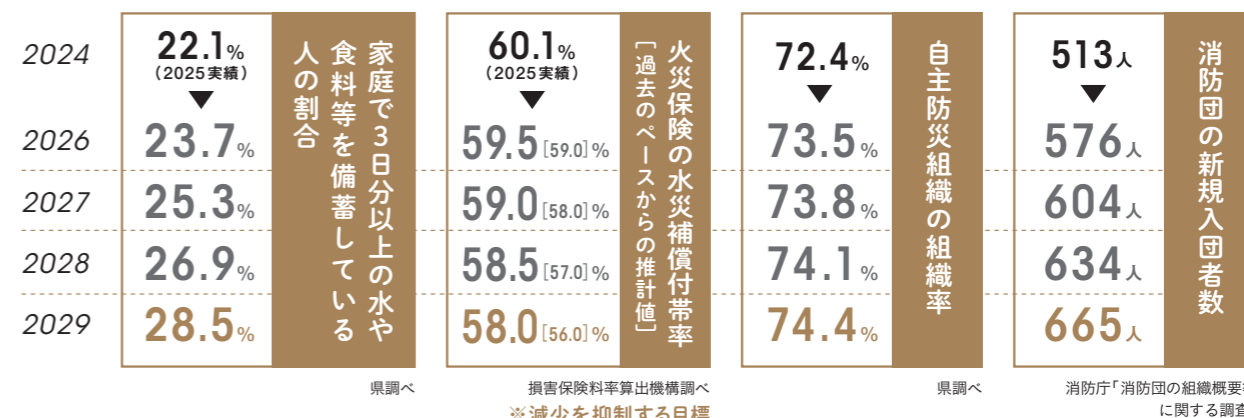
自助・共助の促進による地域の防災力の強化

[主な取組]

- 1 自助・共助の活動につながる防災意識の向上を図ります。
- 2 共助機能の強化により地域の防災活動を促進します。
- 3 民間、NPO等との協働により地域防災力を強化します。
- 4 立地適正化計画の策定や評価・見直しに取り組む市町を支援します。



県調べ



県調べ

損害保険料率算出機構調べ
※減少を抑制する目標

県調べ

消防庁「消防団の組織概要等に関する調査」

方向性 4

公助の推進による災害への対応力の強化

[主な取組]

- ① 災害対応の基盤となる災害情報の充実を図ります。
- ② 専門人材の育成等により県・市町村等の体制を強化します。
- ③ 激甚化・頻発化する自然災害に備えた防災訓練の充実を図ります。
- ④ 被災者一人ひとりに寄り添った支援を強化します。

2024	17,437人	行政主催の防災訓練への参加者数
2026	18,200人	
2027	18,600人	
2028	19,000人	
2029	19,400人	

県調べ

方向性 5

防災におけるデジタル技術の活用

[主な取組]

- ① 迅速な避難行動に資する河川情報提供体制の充実を図ります。
- ② 3D都市モデルの活用により防災まちづくりを促進します。
- ③ デジタル技術の活用により住家被害認定調査、情報伝達等の迅速化・効率化を推進します。

2024	3,173人	河川情報通知サービスの受信者数
2026	4,130人	
2027	4,750人	
2028	5,460人	
2029	6,280人	

県調べ

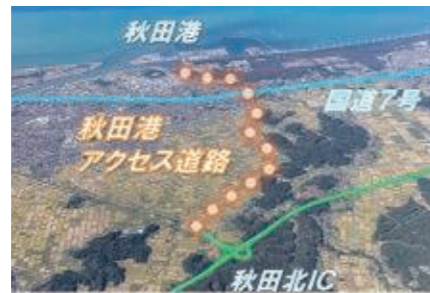


施策

2

社会経済活動を支えるインフラを強化する

交流人口の拡大や産業振興に資する高速道路等の整備、洋上風力発電を支える港湾の整備などにより、物流・人流を支えるとともに、生活道路や上下水道等の生活基盤の整備により、県民の安全・安心の確保を目指します。



秋田港アクセス道路



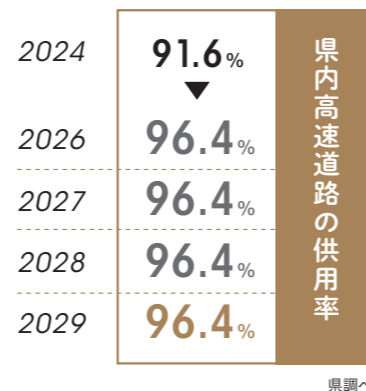
産業や観光を支える港湾

方向性 1

広域交流・物流に不可欠な高速道路等の整備

[主な取組]

- 1 交流拡大や経済活性化を支える高速道路網の整備を促進します。
- 2 高速道路を補完して広域交流を支える幹線道路網の整備を推進します。
- 3 物流・交流拠点へのアクセス道路の整備を推進します。
- 4 秋田新幹線新仙岩トンネル整備計画の実現に向けて関係団体と連携します。



方向性 2

産業・観光を支える港湾施設の整備

[主な取組]

- 1 洋上風力発電の拠点形成に向けたふ頭用地等の整備を推進します。
- 2 環日本海交流の拠点となる港湾の機能を強化します。

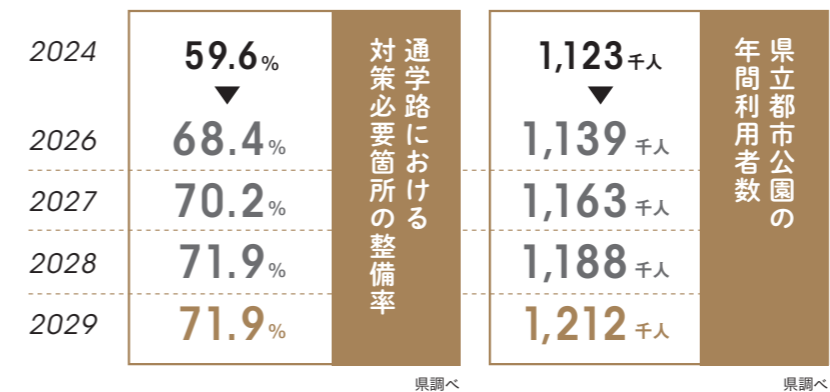


方向性 3

日常生活を支える身近なインフラの整備

[主な取組]

- 1 地域生活に直結する道路や交通安全施設の整備を推進します。
- 2 道路除排雪や消融雪施設の維持管理・更新を実施します。
- 3 冬期の安全・安心な道路通行環境の確保に向けた雪崩・吹雪への対策を推進します。
- 4 公共下水道や合併処理浄化槽の整備を促進します。
- 5 市町村における水道水の供給体制の整備等を支援します。
- 6 まちづくりの方向性に合わせた街路の整備を推進します。
- 7 県立都市公園の施設整備と適切な管理運営を図ります。
- 8 工事等における県産資材の利用を促進します。



3

持続可能なインフラマネジメントを実現する

持続可能なインフラの維持管理体制の構築に向け、防災・減災・県土強靱化を担う建設産業の人材確保・育成を図るとともに、デジタル技術の活用や市町村等との協働化など、あらゆる手法を組み合わせた効率的なインフラマネジメントの推進を目指します。



ICT建設機械による施工状況



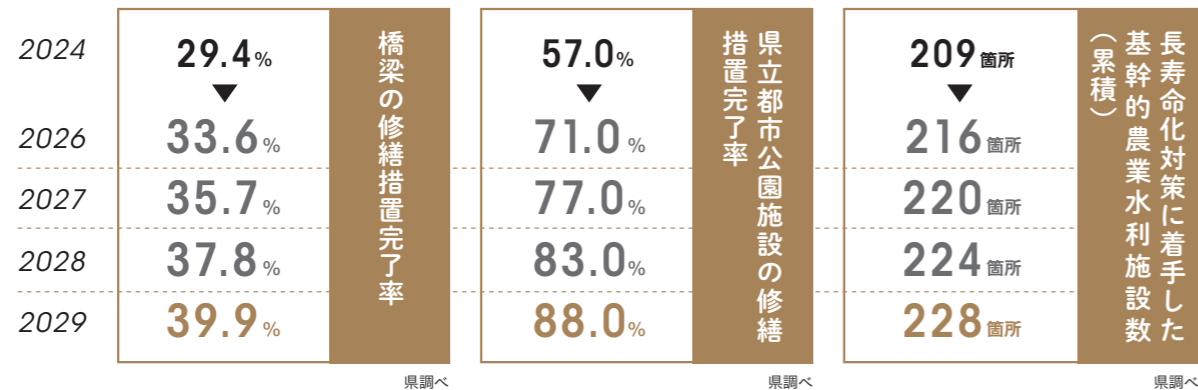
高校での出前説明会

方向性1

インフラの老朽化への対応

[主な取組]

- ① 道路、河川、港湾、下水道、公園などインフラ施設の計画的な修繕・更新等を実施します。
- ② 基幹的農業水利施設、漁港海岸保全施設、治山施設等の計画的な修繕・更新を実施します。



方向性2

市町村との連携等による効率的なインフラの維持管理

[主な取組]

- ① 生活排水処理施設の集約・再編や汚泥処理の広域化・共同化を推進します。
- ② 関係機関等との連携と協働により戦略的マネジメントを推進します。
- ③ 人口減少下における県管理道路の効率的な維持管理を推進します。

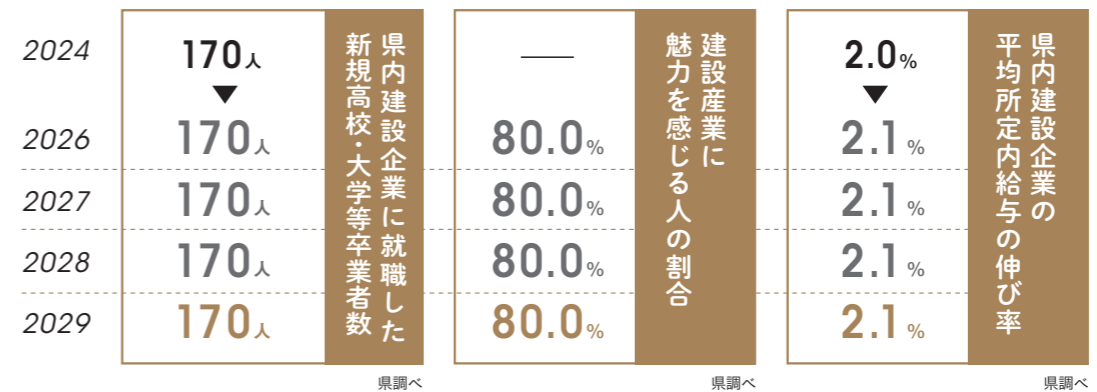


方向性3

建設産業の担い手確保

[主な取組]

- ① 高校生・大学生などの建設産業への入職や定着を促進します。
- ② 若年層をはじめとした多様な世代に向けて建設産業イメージの向上を図ります。
- ③ 業界団体を通じた企業の経営改善や経営基盤の強化を図ります。



方向性4

建設産業のデジタル化の推進

[主な取組]

- ① 調査・設計段階においてデジタル技術を活用します。
- ② 工事等における作業の効率性や安全性の向上等に向けたICT活用等を推進します。
- ③ 道路、河川、港湾における維持管理の効率化・高度化に向けたDXを推進します。

